

YAMAHA

2サイクルスポーツ

PURE SPORTS

SDR



世の中には不必要なものが多すぎる。
だから、いちど原点に戻ってみよう。
SDRの出発点はここにありました。
日本のモーターサイクルは、
また新しいシーンへ。



トラスフレーム。それは、 見る者の目を奪い、ライダーの心を奪う。

高剛性・軽量フレームの新しい形トラスフレーム
SDRの特長的なフィーチャーの中でも異彩を放つ、TCメッキトラスフレーム。ステアリングヘッド部からリヤスイングアームのピボット部へストレートに伸びるフレーム構成としたうえで、フレーム自体に斬新なトラス構造を採用。高剛性の確保とともに、マシン全体の軽量化(乾燥重量105kg)にも大きく貢献している。しかも、フレーム一体型の堅固なアルミ製エアクリケーシングボックス(サイドカバーのように見える部分)などの採用によって、トラスフレームならではの高剛性をさらに強化。シャープで安定したハンドリング感覚を支えている。

トラスリヤアーム採用。

リンク式モノクロスサスペンション

リヤは、すぐれた路面追随性を確保するヤマハ独自のリンク式モノクロスサスペンション。リヤアームは高剛性で軽いトラス構造。かつてない軽やかな個性だ。また、初期荷重が調整できるインシャルアジャスターも装備している。フロントフォークは、駆動部にDuoメタルを採用し、的確でスムーズな応答性を実現している。

前後に17インチタイヤ+

中空スポークアルミキャストホイール

確かな路面グリップ力を発揮するタイヤは、前:90/80-17 46S、後:110/80-17 57S。ホネ下重量の軽減に大きく寄与する軽量中空スポークアルミキャストホイール。フレームやサスペンション設定などとの絶妙なマッチングによって、SDRのすぐれた操縦性を支えている。

ムダを削ぎ機能に凝ったSDRフィーチャー

- ハードなライディングにも確かな制動力を発揮する前:287mm後:210mmのディスクブレーキ
- ソロライディングに最適な機能的で美しいシングルシート(シート高770mm)
- 読み取りやすくシンプルなデザインの大径スピードメーター&インジケーターランプ
- アルミ製セパレートハンドル/ハンドルクラウン/フットレスト/エアブレーキングイブタンクキャップ





新開発2ストローク・シングル。 街でも、反射神経の鋭さは隠しきれない。

YZFRの系譜。クランク室リードバルブ採用。
新開発水冷2ストローク・シングル

パワーユニットは、新開発の水冷2ストローク・シングル200cc。最高出力34ps/8,000rpm、最大トルク2.8kg-m/8,000rpmのハイパフォーマンスとともに、常用域でのパワフルさをもたらすテクノロジーのひとつが、クランク室リードバルブ。リードバルブを持つ吸気ポートがクランク室側にあるため、クランク室が負圧になると、ピストン位置に拘らず吸入行程が即座にはじまり、吸気効率はきわめて高い。しかも、リードバルブは樹脂製。その導流性のよさが、タイムレスポンスをさらに鋭いものとしている。

Y.P.V.S.(ヤマハ・パワー・バルブ・システム)

そしてY.P.V.S.運動型オートループポンプ搭載エンジン回転数信号をマイコン内蔵のコントロールユニットが検知し、吸気ポートに設けたツブみ型のパワーバルブをサーボモーターで駆動する。ヤマハ独自のY.P.V.S.を搭載、つねに適切な吸気コントロールを維持し、全域でタイムレスポンスと豊かなトルクを発揮する。また、Y.P.V.S.に連動したオートループポンプによって、オイル吐出ストロークをスロットル開度とエンジン回転数の両方に対応、急激なスロットルワークにも、適切なオイル供給を実現する。

Y.E.I.S.(ヤマハ・エナジー・インダクションシステム)

Y.E.I.S.は、吸気管の途中にチャンバーを設けることによって、リードバルブの開閉に伴って生じる混合気の断続的な流れをスムーズで均一なものにして吸気効率を高める機構。低・中速域のパワーとトルクの向上とともに、50km/h(50km/h定地走行テスト・運輸省測定値)という低燃費実現にも大きく貢献している。

フラットバルブキャブレター

キャブレターは、板状のスロットルバルブを持つコンパクトなフラットバルブタイプ。ベンチュリー部が薄いため、スロー系とメイン系の近接化と圧力変化の集中が可能となり、すぐれたタイムレスポンスを実現している。しかも、バルブとキャブレター本体の接触面積が小さい分、摩擦抵抗が軽減され、スロットルワークをさらに軽くスムーズなものとしている。

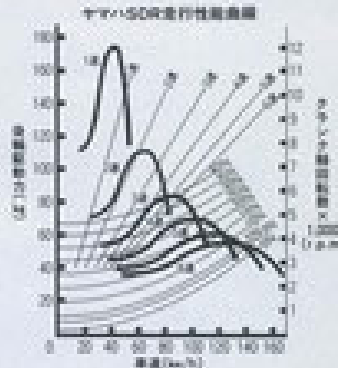
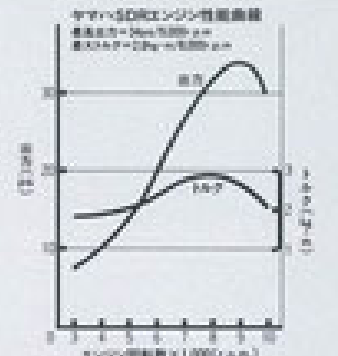
フレーム一体型アルミ製エアクリーナーボックス。トラスフレーム後部のサイドカバーのように見える部分も、実は、SDR独自のフレーム一体型アルミ製エアクリーナーボックス。エアクリーナーの大容量化とともに、フラットバルブタイプ・キャブレターとのストレートな吸気通路レイアウトを実現している。また、フレーム一体構造の堅固なアルミ構造ボックスが、トラスフレームのよりいっそうの剛性アップに大きく貢献している。

多段階タイプ・チャンバー型マフラー

クランク室リードバルブのメリットをさらに高める排気駆動を獲得する新開発マフラー。また、独特のラセン形状により、マフラーのウエイトをマシンセンター部に集中、マスの集中化を促進している。



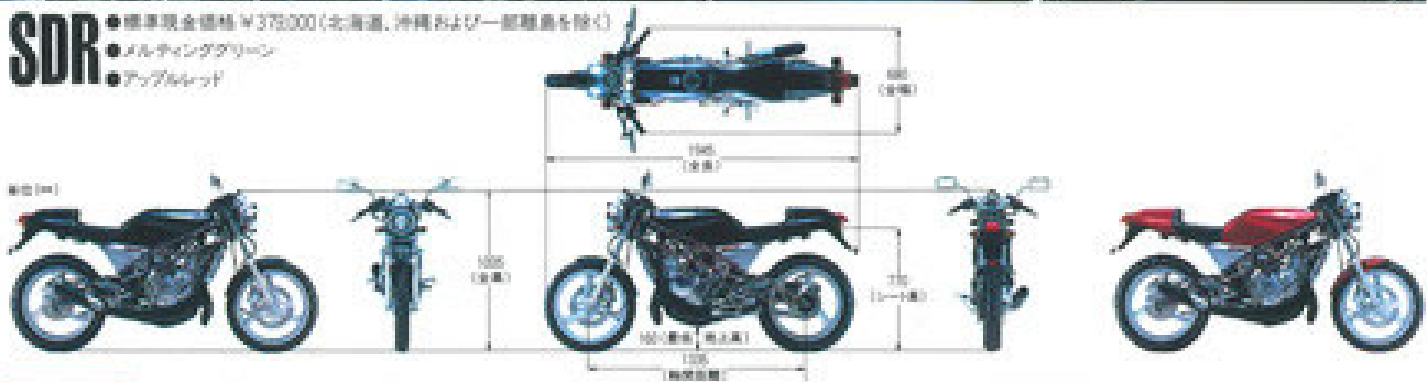
SDR仕様要項	
機軸カラー	274
全高/全幅/全長	1,900mm/680mm/1,920mm
軸間距離	1,320mm
シート高/最低地上高	770mm/100mm
乾燥質量	190kg
積載+定額全行付分値	50kg(≒1/20km/h)
最小回転半径	2.5m
制動停止距離	10.0m(50km/h)
200cc仕様	1994-1995-1996-1997
空気抵抗係数/風洞質量	0.28/170kg
内径×行程	60.0×67.0mm
圧縮比	9.9:1
最高出力	76kw/5,000rpm
最大トルク	2.0kgm/4,000rpm
駆動方式	シャフト
減速方式	5段
燃料タンク容量	18.0ℓ
オイル容量	0.9ℓ
潤滑方式	全機潤滑油
バッテリー容量/型式	12V5Ah(20h)120Ah-20
1年保証期間/保証先	8ヶ月(2003/1/1起)
2年保証期間/保証先	7ヶ月(2003/1/1起)
フレーム型式	鋼管車架
駆動軸形式	シャフト駆動
変速比	1.000/1.021/1.041 1.140/1.000/1.019
フレーム型式	鋼管ダブルクラッ
最大スイングレール	25.00/19.00
前サスペンション/径	32mm(11.00/12.00/13.00)
制動装置	前 固定式ディスクブレーキ 後 固定式ディスクブレーキ



● 本車は定額全行付分値が定められております。定額全行付分値は、燃費・乗付・積載などの条件により異なります。
 ● 本車は1年保証の期間が定められております。● 保証期間中の修理は、本車中の部品が一部修理と認められる場合があります。
 ● 本車は2年保証の期間が定められております。● 保証期間中の修理は、本車中の部品が一部修理と認められる場合があります。

SDR

- 標準現金価格 ¥378,000 (北海道、沖縄および一部離島を除く)
- マルチインダクション
- アップシフト



1800cc 最新1800ccエンジンを搭載し、最高時速210km/hを実現。多彩な走行モード、安定した走、3000rpm最高回転域での全車速100km/hを実現し、2500rpmから、多彩な走行モードへシフトが可能なため、この車種に初めて乗る方のコースから自由に楽しむ事ができます。ヤマハ独自のインテリジェントバルブ機構のSDR独自の燃費で約20km/ℓです。

ON-ROAD YRS
YAMAHA TOUR GROUP
 200ccから2000ccまでのヤマハエンジン搭載のバイクの機能が、一部運轉での安全で快適な走行をももたらします。お問合せ、お申し込み、ご予約はヤマハのサービスデスクへ。
 ヤマハライドングスターズ(YRS)サービスセンターに申し込んでください。

Y.E.S.S.
 ●Y.E.S.S. OF THE WORLD. YAMAHA EXHAUST SPORTS STAFF の魂。モーターサイクルがブレインとしてくれる最高のパフォーマンスの世界も、もっと積極的に楽しもうと生まれた新しいブランドです。●特長がいっぱい。入会のお申込み、お問合せは、Y.E.S.S.のスタッフへお電話ください。お気軽にご予約。
 バイクライフを大きく広げるY.E.S.S.に、お申し込みください。

HAVE A NICE RIDE! ナイスライディングをよろしく。

- ヘルメットを正しくおかけましょう。
- 点検・整備を怠らずに。
- 安全のため、公道はのめりましょう。
- 騒音防止のため必要ならマフラーはつけましょう。

本車は定額全行付分値が定められております。定額全行付分値は、燃費・乗付・積載などの条件により異なります。● 本車は1年保証の期間が定められております。● 保証期間中の修理は、本車中の部品が一部修理と認められる場合があります。● 本車は2年保証の期間が定められております。● 保証期間中の修理は、本車中の部品が一部修理と認められる場合があります。

